

総合科学部の取り組み

総合科学部地域交流支援室長
宮崎隆義 みやざき たかよし

■地域交流プロジェクトシリーズ・文化講演会

総合科学部では、地域市民の皆さんが大学に気軽に來ることができるよう、多彩な事業を展開しています。そのひとつが、文化講演会であり、これまでに、ライティンクデザイナー内原智史氏、科学翻訳の青木薫氏、総合科学部の卒業生でノンフィクションライター城戸久枝氏の講演(写真1)を実施しています。総合科学部の教員の多様な研究と人脈を講演という形で生かしながら、知的な交流と文化涵養の場にしたと考えております。



▲写真1:「城戸久枝氏講演会」2008年8月

▼写真2: 第4回特別展「夏の星空と天体写真—プラタリウムと天体写真展—」2007年8月



■特別展とアーツ&サイエンス・カフェ

毎年、小学生から大人まで楽しめる特別展に加えて、教員と気軽に飲食しながら語り合えるアーツ&サイエンス・カフェも行っております。(写真2)

■知の拠点をめざして

他にも、学部内で地域貢献・地域交流のシード作りを行っています。地域にとって魅力ある学部、さらには大学としてアピールできるように、知の拠点として魅力ある事業を展開してゆきたいと考えています。

インターネット

プログラミング世界のすべてを体験

My Book

C言語を学習した後、オブジェクト指向プログラミングを始めてみたいと思っている方に最適な本です。この1冊で、オブジェクト指向の基本概念から、スレッド、GUI、統合開発環境、リフレクション、通信、HTML、アプレット、Webサーバプログラム、データベースまで学ぶことができ、インターネットプログラミング世界のすべてを体験できます。

各章末には、例題と課題があります。例題では、ソースプログラムの作成とそのコンパイル、実行のしかたが丁寧に書かれていますので、だれでも、実際にプログラムを実行して、ど

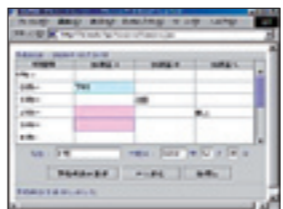
んな結果が得られるのかを体験し、プログラミング能力を向上させていくことができます。また、付属のCD-ROMには、本書で用いている例題のすべてのソースコードを収録しています。付録に、Java、統合開発環境、Webサーバ、および、データベースシステムの入手、インストールのしかたが説明されていますので、Javaが初めての方でも、パソコンさえあれば、本書でプログラミングを始めることができます。

「Javaによるインターネットプログラミング」

出版社：近代科学社
発行年：2002年
著者：下村隆夫
価格：2900円
2010年4月に新訂版刊行予定

大学院ソシオテクノサイエンス研究部
情報ソリューション部門

下村 隆夫 しもむら たかお



Webチャット



Web会議室予約



学生の能力と興味を引き出す工夫を

桑原知巳 くわはら ともみ

「取材」

医学部 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 生体防御医学分野

現在、大病院安全管理対策室の感染対策部門長として、昨年から世界中で大流行している新型コロナウイルスの対策に大忙しの桑原先生。今号が発刊されるころにはさらに忙しくなっているかもしれません。その合間の授業にも手を抜くことなく、資料を用意したり、学生ひとりひとりのレポートに目を通して評価を加えます。

授業は「細菌学」。微生物の生命システムから、感染症の診断や治療法などを教えています。

休み時間をはさんで2時間弱連続の講義ですが、最初にスライドを使って視覚から興味を持たせると、続いて重要な部分を板書で。長い時間もあつという間に終わる感じがします。

「講義の中にくっつかの柱をつくってメリハリをつけたり、難解なことを簡単に理解して、印象に残るように気をつけています」

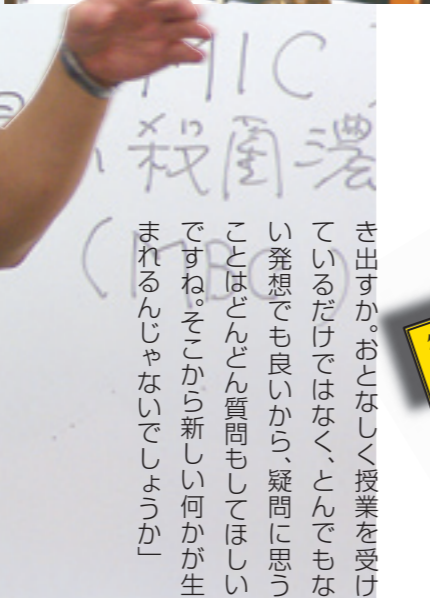
資料とともに復習シートと呼ぶプリントもわたされます。いろいろと工夫しているのは、自身の学生時代を振り返っていること。

「自分は苦労しましたから、なるべくそれを今の学生にさせないように考えています。例えばテスト前になってあわてないように。復習シートは、帰ってから授業を思い出せるように、でも多すぎてもだめだから30分ぐらいで出来るぐらいにしています」

40回の講義が終わると9回の実習があります。毎回レポートを出させ、全部にコメントを付けます。評価ひとつで学生は変わってくるそうです。

「最初の実習が終わって評価をもらうと、すぐ2回目からみんなやる気が違ってきますね」

もっとも大事にしているのは、学生にいかに科学的に、また生命システムに深く興味を持ってもらうか。休み時間や終了後には、先生の元に駆け寄る学生も。いかにして学生の潜在能力を引



徳島大学の教育力
魅力ある授業

き出すか。おとなしく授業を受けているだけではなく、とんでもない発想でも良いから、疑問に思うことはどんどん質問してほしいですね。そこから新しい何かが生まれるんじゃないでしょうか」

受講生の感想

スライドやプリントを使ってわかりやすいし、内容が系統立っていて理解しやすいです。復習シートはいろんな利用の仕方があり助かっています。

「創立60周年特集」を読んで



●徳島大学の歴史がよくわかり、非常に参考となりました。

徳島大学の歴史が理解でき、大学の特徴、強みが一読して判り、なにげなく置かれているキャンパス内の胸像、レリーフ、記念碑にも興味を覚えた。徳島大学の歴史、その名残、そして現状が見やすく、かつ簡単にまとめられており、興味を持って読む事ができた。

大学設立以前からの伝統がありますので、紹介のページ数が少なく残念でした。年表について、改組や施設の設置だけでなく、例えば卒業生が1万人を突破したなどでも構わないので、業績に関するものもあればなお良かったのではないかと。

とくtalkへのご意見

- 徳島大学卒業生の社会でがんばっている人の紹介をよろしくをお願いします。
- 社会に出て活躍されている卒業生をもっと紹介してほしいです。
●→ご意見ありがとうございました。とくtalkでは、定期的に「先輩に続け」というコーナーで、徳島大学のOBの活躍ぶりを紹介し、またOBから在学学生へのアドバイスを頂戴しております。とくtalkの中でも人気の高いコーナーであり、今後も定期的に紹介していきたいと考えております。
- 徳大ニュースに各サークルの活動成績などを載せる場所(コーナー)を作っては？
●→ご提案いただきありがとうございます。徳大広報編集専門委員会では、現在、とくtalkの編集方針について論議を重ねております。ご提案いただいた件についても、現在検討中であり、今後、できるだけ様々なサークルの活躍を紹介していきたいと考えております。